



令和三年度 事業計画

令和二年は新型コロナウイルス感染症への不安をもちながら、職員一同、組織として個人として一生懸命にとりくみました。その中でも笑顔をやさず平常心で、明るい日常生活をご利用者と共に、過ごすことができていることに、心より感謝申し上げます。状況はめまぐるしく、変化していくことも事実ですが、変わらずおだやかに、お過ごしいただけるよう、令和三年度の目標を「美しい言葉と笑顔で向き合おう」とし、職員一同つとめてまいります。

- 1、地域社会への貢献地域共生社会の実現に向けて、地域包括ケアシステムを推進するため、施設サービス、在宅サービス、それぞれの事業所のつよみを生かし、地域住民の方々とさらに信頼関係を構築してまいります。晃宝会として、地域の潜在的ニーズ、顕在的ニーズにしっかり向きあい、積極的に役割を果たします。
- 2、感染症や災害への備え新型コロナウイルス感染症等の感染症対策の徹底や地域と連携した災害への備えをさらに強化していきます。委員会活動や、各事業所間連携、関係機関からの情報収集を行い、研修会や実際の想定訓練を通して学んだことを共有、感染症や災害等への対応力強化を図ります。
- 3、多様化への対応長年の実績や経験をもとに、さらに質の高いサービス提供を行うために、オンライン等の研修機会を増やし、知識や技術のみならず人間力の向上をめざします。多種多様化する要支援要介護高齢者の方々のニーズにできる限りよりよい、あたたかみのあるサービス提供を行い、ご満足いただけるようつとめます。
- 4、学ぶ意欲を大切にしやすい職場づくり学ぶ意欲を向上するためには、自己覚知を行い、目標を持ち、その目標を職員で共有し、お互いにはげましあうことが大切です。理念に沿って質の高いサービスが提供できるよう、目標達成に向けて職員への支援を行います。ロボッパICTの活用により業務効率化、負担軽減につとめ、職員が自己の役割や責任を認識、協調性や積極性が発揮される働きやすい職場環境をととのえます。
- 5、施設の整備や拡充平成8年開園のあじさい園においては、年々改修箇所も増えています。ご利用者に日々快適にお過ごしいただけるよう、ひとつひとつの課題に丁寧にとりくみます。また緊急時には、ご利用者、職員への不安や不自由解消を第一に、早急に対応します。
- 6、法人運営の基盤強化法人運営の基盤強化を図るため、安定的な収入の確保につとめ、一方で経費削減を図るなど、バランスのとれた適正な収支の維持にとりくみます。地域のニーズに応じ、地域貢献につながる、新規事業の計画を行い、法人の安定的な運営につとめます。

令和3年度 ショートステイ 事業計画

本年度法人目標「美しい言葉と笑顔で向き合おう」を基に以下の取り組みを実施致します。
ショートステイではいつ・どこで・誰が聞いても不快に思わない適切な言葉遣いと、利用者様とご家族様の心に響くような言葉かけをし、笑顔の絶えない環境作りに努めていきます。
また、職員間や他事業所・地域の皆様と力を合わせ、ONE TEAMでより良い施設作りに努めていきたいと思っております。
私たちはご利用者様やご家族様・地域の方々に支えられていることを念頭に、目配り・気配り・心配りと機転をきかし、ご利用者様のどんな些細なニーズにも耳を傾け、思いやりと笑顔を忘れず対応してまいります。
コロナ渦で季節ごとの催し物やレクリエーションの企画・実施が困難ではありますが、「また利用したい」と言って頂けるように職員自身も新しい事にチャレンジする気持ちと向上心を持ってスキルアップに努めていきます。

ショートステイ主任 中久保 久仁



ひな祭り



3月18日 おやつパーティー
桜餅作り

4月3日 創立記念

今年度もコロナ禍で、式典はありませんでしたが祝膳と紅白饅頭を頂きました。

